

## 結 果 の 概 要

### 1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師

#### (1) 就業保健師等の年次推移

平成28年末現在の就業保健師（以下「保健師」という。）は51,280人（男1,137人、女50,143人）で、前回（平成26年）に比べ2,828人（5.8%）増加している。

就業助産師（以下「助産師」という。）は35,774人で、前回に比べ1,818人（5.4%）増加している。

就業看護師（以下「看護師」という。）は1,149,397人（男84,193人、女1,065,204人）で、前回に比べ62,618人（5.8%）増加している。

就業准看護師（以下「准看護師」という。）は323,111人（男22,140人、女300,971人）で、前回に比べ17,042人（5.0%）減少している。（表1）

表1 就業保健師等の年次推移

	平成18年 (2006)	20年 (’08)	22年 (’10)	24年 (’12)	26年 (’14)	28年 (’16)	各年末現在	
							対平成26年	
	実人員(人)						増減数	増減率(%)
<b>保 健 師</b>	40 191	43 446	45 028	47 279	48 452	51 280	2 828	5.8
男	341	447	582	730	936	1 137	201	21.5
女	39 850	42 999	44 446	46 549	47 516	50 143	2 627	5.5
<b>助 産 師<sup>1)</sup></b>	25 775	27 789	29 672	31 835	33 956	35 774	1 818	5.4
<b>看 護 師</b>	811 972	877 182	952 723	1 015 744	1 086 779	1 149 397	62 618	5.8
男	38 028	44 884	53 748	63 321	73 968	84 193	10 225	13.8
女	773 944	832 298	898 975	952 423	1 012 811	1 065 204	52 393	5.2
<b>准看護師</b>	382 149	375 042	368 148	357 777	340 153	323 111	△17 042	△ 5.0
男	23 462	23 268	23 196	23 148	22 877	22 140	△ 737	△ 3.2
女	358 687	351 774	344 952	334 629	317 276	300 971	△16 305	△ 5.1
	構成割合(%)							
<b>保 健 師</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	0.8	1.0	1.3	1.5	1.9	2.2		
女	99.2	99.0	98.7	98.5	98.1	97.8		
<b>看 護 師</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	4.7	5.1	5.6	6.2	6.8	7.3		
女	95.3	94.9	94.4	93.8	93.2	92.7		
<b>准看護師</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	6.1	6.2	6.3	6.5	6.7	6.9		
女	93.9	93.8	93.7	93.5	93.3	93.1		
	人口10万対(人)							
<b>保 健 師</b>	31.5	34.0	35.2	37.1	38.1	40.4		
男	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9		
女	31.2	33.7	34.7	36.5	37.4	39.5		
<b>助 産 師<sup>1)</sup></b>	20.2	21.8	23.2	25.0	26.7	28.2		
<b>看 護 師</b>	635.5	687.0	744.0	796.6	855.2	905.5		
男	29.8	35.2	42.0	49.7	58.2	66.3		
女	605.7	651.8	702.0	746.9	797.0	839.2		
<b>准看護師</b>	299.1	293.7	287.5	280.6	267.7	254.6		
男	18.4	18.2	18.1	18.2	18.0	17.4		
女	280.7	275.5	269.4	262.4	249.7	237.1		

注：1)「助産師」は、女のみ。

## (2) 就業場所別にみた就業保健師等

就業場所別に実人員をみると、保健師は「市区町村」が28,509人（構成割合55.6%）と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ22,707人（63.5%）、829,488人（72.2%）、130,859人（40.5%）となっている。

常勤換算数をみると、保健師は「市区町村」が26,348.3人（55.1%）と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ21,795.5人（67.1%）、796,830.6人（75.4%）、121,631.5人（43.0%）となっている。（表2）

表2 就業場所別にみた就業保健師等（実人員・常勤換算数）

平成28年末現在

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数
	実人員・常勤換算数（人）							
総数	51 280	47 805.1	35 774	32 488.5	1 149 397	1 056 749.0	323 111	282 604.1
病院	3 271	3 109.2	22 707	21 795.5	829 488	796 830.6	130 859	121 631.5
診療所	1 930	1 785.7	7 956	6 771.4	144 522	114 770.6	105 124	88 011.4
助産所	2	1.0	2 004	1 700.5	72	49.8	28	23.3
訪問看護ステーション	315	269.2	6	4.9	42 245	35 373.6	4 411	3 486.7
介護保険施設等 <sup>1)</sup>	1 027	969.0	<sup>2)</sup> ...	<sup>2)</sup> ...	79 663	64 791.3	68 993	58 286.7
社会福祉施設	412	365.3	20	11.6	16 399	13 624.9	9 309	7 863.2
保健所	7 829	7 394.8	311	151.1	1 105	596.3	68	41.5
都道府県	1 375	1 312.2	17	12.3	680	526.8	19	12.3
市区町村	28 509	26 348.3	1 057	486.0	7 154	4 538.4	1 115	685.5
事業所	3 079	2 924.1	36	29.9	4 795	4 076.9	1 265	998.0
看護師等学校養成所 又は研究機関	1 188	1 150.9	1 501	1 428.9	16 120	15 486.2	45	37.1
その他	2 343	2 175.4	159	96.4	7 154	6 083.6	1 875	1 526.9
	構成割合（%）							
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
病院	6.4	6.5	63.5	67.1	72.2	75.4	40.5	43.0
診療所	3.8	3.7	22.2	20.8	12.6	10.9	32.5	31.1
助産所	0.0	0.0	5.6	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護ステーション	0.6	0.6	0.0	0.0	3.7	3.3	1.4	1.2
介護保険施設等 <sup>1)</sup>	2.0	2.0	<sup>2)</sup> ...	<sup>2)</sup> ...	6.9	6.1	21.4	20.6
社会福祉施設	0.8	0.8	0.1	0.0	1.4	1.3	2.9	2.8
保健所	15.3	15.5	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0
都道府県	2.7	2.7	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
市区町村	55.6	55.1	3.0	1.5	0.6	0.4	0.3	0.2
事業所	6.0	6.1	0.1	0.1	0.4	0.4	0.4	0.4
看護師等学校養成所 又は研究機関	2.3	2.4	4.2	4.4	1.4	1.5	0.0	0.0
その他	4.6	4.6	0.4	0.3	0.6	0.6	0.6	0.5

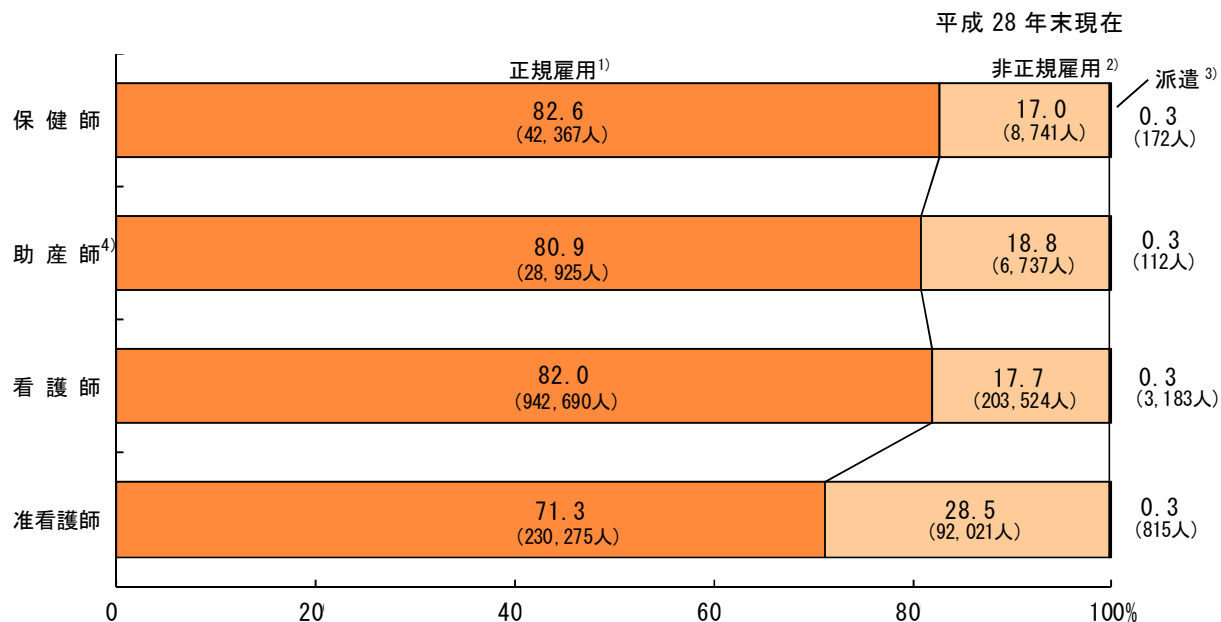
注：1) 「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「指定介護老人福祉施設」「居宅サービス事業所」「居宅介護支援事業所」等をいう。

2) 「助産師」は、「介護保険施設等」について調査していない。

### (3) 雇用形態別にみた就業保健師等

雇用形態別にみると、保健師、助産師、看護師及び准看護師のいずれも「正規雇用」が最も多く、保健師は42,367人（構成割合82.6%）、助産師は28,925人（80.9%）、看護師は942,690人（82.0%）、准看護師は230,275人（71.3%）となっている（図1）。

図1 雇用形態別にみた就業保健師等



注：括弧内は実人員である。

1) 「正規雇用」とは、施設が直接雇い入れた者であって、契約期間が限定されていない者をいう。

2) 「非正規雇用」とは、名称に係わらず、「正規雇用」及び「派遣」に該当しない者をいう。

3) 「派遣」とは、派遣会社から派遣されている者をいう。

4) 「助産師」は、助産所開設者を含む。

### (4) 年齢階級別にみた就業保健師等

年齢階級別にみると、保健師は「35～39歳」が7,734人（構成割合15.1%）と最も多くなっており、助産師は「25～29歳」5,543人（15.5%）、看護師は「40～44歳」172,831人（15.0%）、准看護師は「55～59歳」52,164人（16.1%）が最も多くなっている（表3）。

表3 年齢階級別にみた就業保健師等

平成28年末現在

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)
総数	51 280	100.0	35 774	100.0	1 149 397	100.0	323 111	100.0
25歳未満	1 777	3.5	1 941	5.4	96 296	8.4	8 824	2.7
25～29歳	6 002	11.7	5 543	15.5	145 442	12.7	9 795	3.0
30～34	7 223	14.1	5 072	14.2	142 870	12.4	18 901	5.8
35～39	7 734	15.1	4 978	13.9	164 836	14.3	30 212	9.4
40～44	7 482	14.6	4 978	13.9	172 831	15.0	38 834	12.0
45～49	7 058	13.8	4 634	13.0	151 497	13.2	45 988	14.2
50～54	6 063	11.8	3 533	9.9	115 792	10.1	48 178	14.9
55～59	4 751	9.3	2 543	7.1	88 103	7.7	52 164	16.1
60～64	2 168	4.2	1 448	4.0	46 754	4.1	37 084	11.5
65歳以上	1 022	2.0	1 104	3.1	24 976	2.2	33 131	10.3

### (5) 都道府県別にみた人口 10 万対就業保健師等数

都道府県別に人口 10 万人当たりの保健師数をみると、「長野県」が 76.6 人と最も多く、次いで「高知県」が 73.5 人、「山梨県」が 73.4 人となっている。一方、「神奈川県」が 23.5 人と最も少なく、次いで「大阪府」が 26.8 人、「東京都」が 27.6 人となっている。（図 2）

人口 10 万人当たりの助産師数をみると、「島根県」が 46.8 人と最も多く、次いで「長野県」が 40.2 人、「富山県」が 38.1 人となっている。一方、「茨城県」が 21.5 人と最も少なく、次いで「埼玉県」が 21.6 人、「三重県」が 22.7 人となっている。（図 3）

図 2 人口 10 万対就業保健師数  
平成 28 年末現在

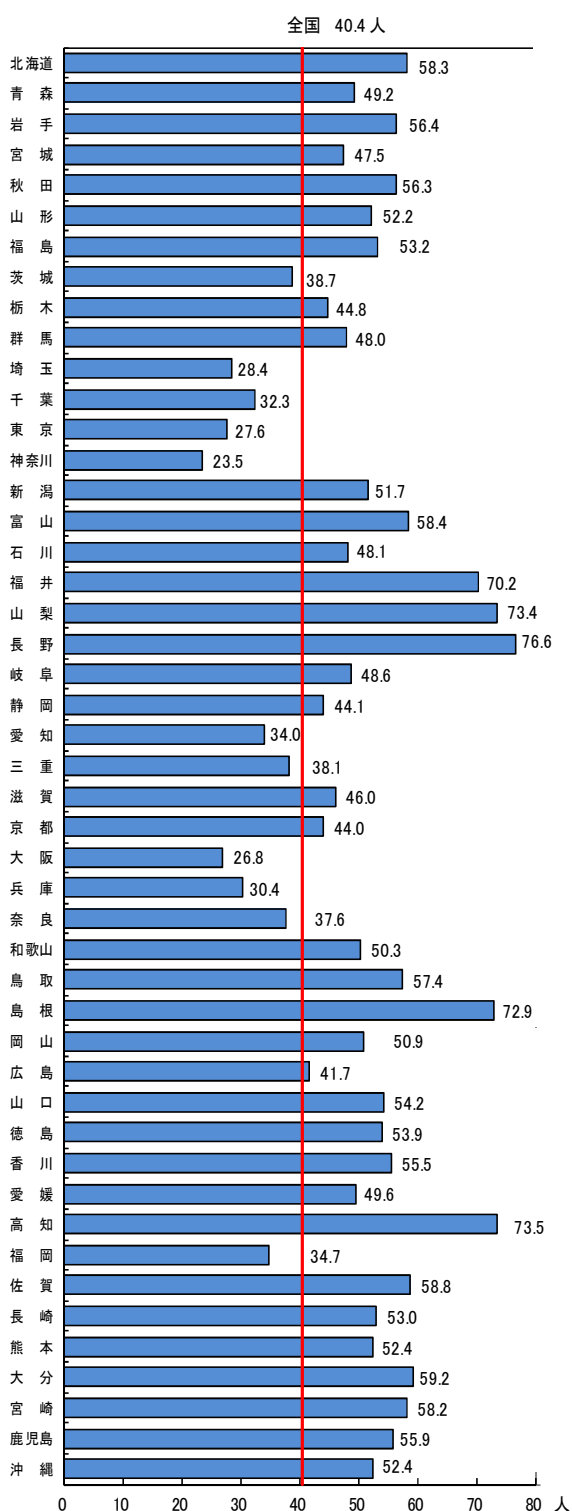
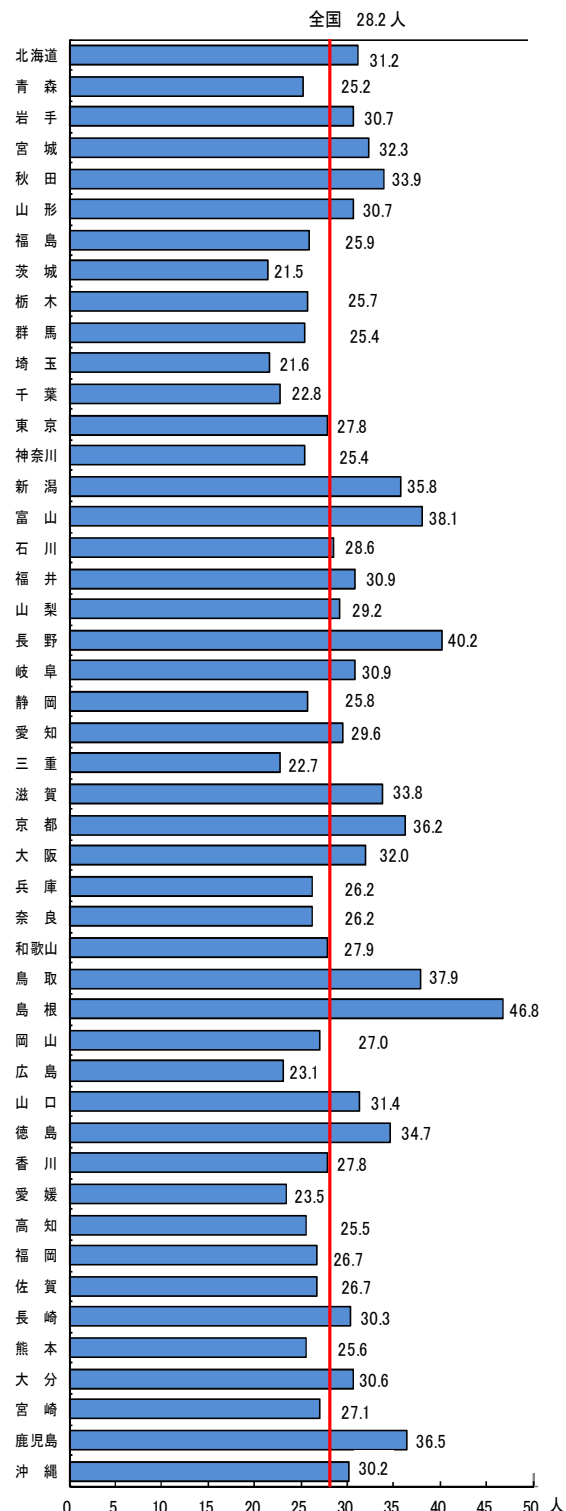


図 3 人口 10 万対就業助産師数  
平成 28 年末現在



人口 10 万人当たりの看護師数をみると、「高知県」が 1,409.0 人と最も多く、次いで「鹿児島県」が 1,311.1 人、「佐賀県」が 1,277.7 人となっている。一方、「埼玉県」が 636.8 人と最も少なく、次いで「千葉県」が 673.5 人、「神奈川県」が 686.6 人となっている。（図 4）

人口 10 万人当たりの准看護師数をみると、「宮崎県」が 593.2 人と最も多く、次いで「鹿児島県」が 584.9 人、「佐賀県」が 574.3 人となっている。一方、「神奈川県」が 98.0 人と最も少なく、次いで「東京都」が 98.9 人、「滋賀県」が 129.4 人となっている。（図 5）

図 4 人口 10 万対就業看護師数  
平成 28 年末現在

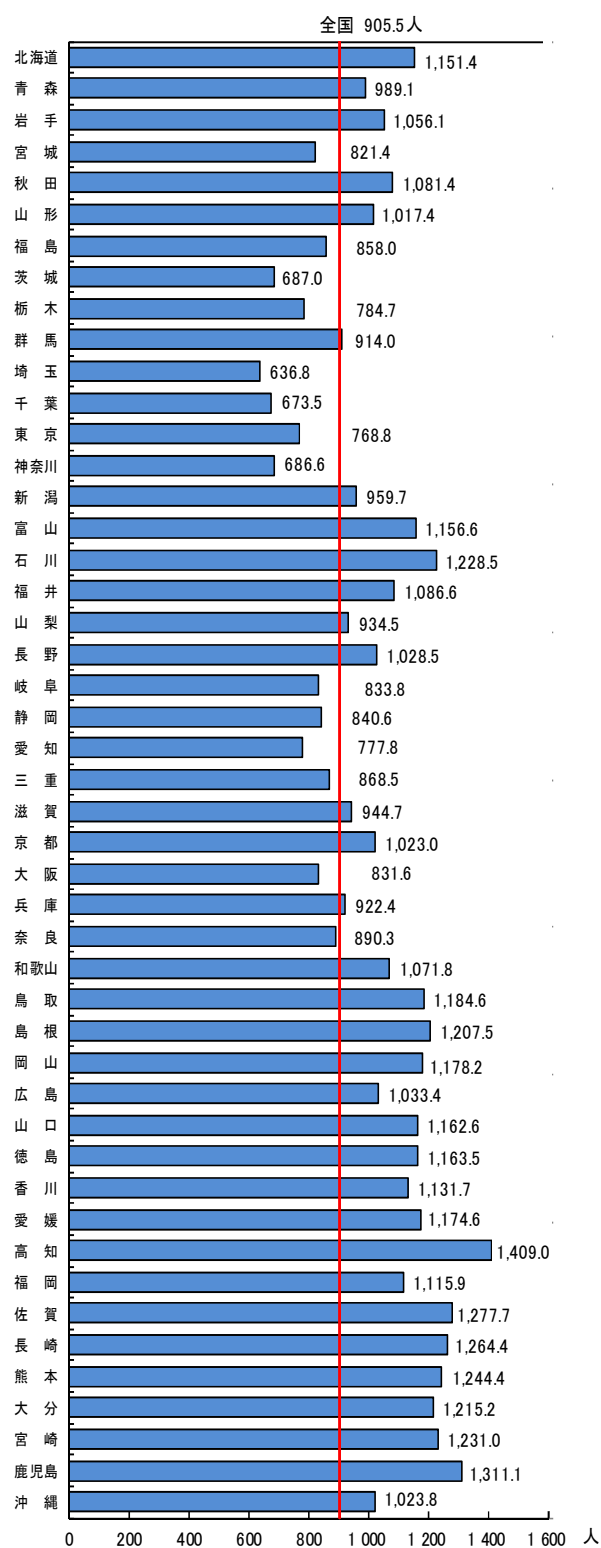


図 5 人口 10 万対就業准看護師数  
平成 28 年末現在

